

令和6年度第1回 水稲の有機農業の取組拡大に向けた研修会

水稲の有機栽培では、雑草対策が一番の問題になり取組拡大が難しいため、除草・抑草の試験研究情報を（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所から御紹介いただくほか、有機農業の実践者である（株）アグリーンハートの佐藤拓郎氏から取組内容について御紹介いただきます。

第2回は、9月3日（火）に稲刈り直前の様子を御紹介する予定としています。



紙マルチ田植機による
田植の様子



(株)アグリーンハート
佐藤 拓郎 代表

日時	令和6年7月11日（木） 10:00~12:00	
場所	（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所 研修室（集合場所：黒石市田中82-9）及び試験ほ場 （株）アグリーンハート 現地ほ場	
内容	①みどり認定（みどりの食料システム法の認定制度）の紹介	10:00~10:10
	②農林総研における水稲の有機農業に係る試験の実施状況の紹介 ・水管理（湛水深の違い）による抑草技術実証 ・有機物（米ぬか等）の投入による抑草技術実証 ・スマート農機による除草技術実証	10:10~10:40
	③（株）アグリーンハートにおける水稲の有機栽培の紹介 ・なぜ有機栽培に取り組み、この技術を選んだのか ・紙マルチ田植機のメリット・デメリット など	10:40~11:10
	④研究所内の試験ほ場・（株）アグリーンハート現地ほ場の見学	11:10~12:00

【お申込みは令和6年7月3日（水）までにメール又はFAXで】

所属	職名	氏名	連絡先
			電話： Mail：
			電話： Mail：

青森県 農林水産部 農産園芸課 環境農業グループ 福士 宛て
(メール：noon@pref.aomori.lg.jp) (FAX：017-734-8141)

【講師への質問がありましたら、ご自由に記入してください】

【本研修会に関するお問合せ】 電話：017-734-9353